

III 研究内容

3 教育相談・不登校対策・特別支援教育

教育相談・不登校対策・特別支援教育部会

教育相談、不登校対策、特別支援教育部会では、小中連携の効果的な進め方について検討した。各校で使用していた児童理解のための資料を基に、中学校への引継ぎ時に活かしていくための「小中連携シート」を作成した。平成22年度には、中学校入学予定児童の引継ぎに「小中連携シート」を活用した。平成23年度からは小学校在籍児童においても児童理解や次年度の引継ぎのために活用している。分科会において検討したのは以下の項目である。

- 活用しやすい小中連携シートの作成
- 名称の検討（他のシート名と重ならないように）→フェイスシート
- 記載方法、作成時期・手順（下記参照：フェイスシートの手引き）
- 管理保管の仕方
- 中学校における小中連携シートの活用

今後も小・中学校が連携していく中で児童・生徒の成長を支えていくための活用を目指したい。

【参考資料：フェイスシートの手引き】

フェイスシートとは？

- 児童生徒の理解を深め、全教職員が共通認識のもとに効果的な支援をしていくために作成します。
- 9年間を通じて活用します。
- 支援の継続をして進級・進学後の学校生活の適応を助けます。

作成・活用の手順は？

4月	5月	6月→11月	2月	3月
実施記録 前年度のフェイスシートを確認	フェイスシートの記入 ※生活指導委員会活用	資料記入 (情報、自決、支援等)	引継ぎのためのフェイスシートの記入	中学校または次学年への引継ぎ

○児童資料を参考にしてください。

○マーカーで色をつけず。

○正確な情報を記入。(曖昧な情報は記入しません。)

○中心課題
・本人が困っていることを書きましょう。

○支援策
・本人のできるところを伸ばすというプラスの視点で書いてみましょう。
・学校全体で
・学級で
・家庭で
・各機関で
・無理なく、協同して取り組めるような内容を記入しましょう

○次年度への引継ぎメモ
・次年度の担任が、学級経営等で参考になる情報があれば、記入しましょう。

○支援目標
・年度末の姿をイメージして、大きな目標を記入しましょう。
・学期末の姿をイメージして、学期末の目標を記入しましょう。

○評価
・取り纏めでみた結果を書きましょう。
・どのような方法で結果があったかを具体的に記入すると、次に引継ぐ際の参考になります。

連携～中学校へ

III 研究内容

4 その他の取組

あいさつ運動

3校がそれぞれに行っていた「あいさつ運動」については、昨年度は、互いにあいさつ運動のポスターを交換し掲示していたが、今年度は7月に3校で時期をそろえての「あいさつ運動」を行った。「社会を明るくする運動」とも連携し、地域の人たちとともに、小学生、中学生、それぞれが元気にあいさつを交わした。これからも、学期に1回は3校時期を同じくして、「あいさつ運動」を行っていく予定である。



地域の方と一緒に
「おはようございます」



「社会を明るくする運動」
の皆さん



水泳交流会

9月2日（金）の午後、保谷第一小学校と栄小学校の6年生が、青嵐中学校のプールに集まり、「水泳交流会」を行った。

青嵐中のプールを会場にして、両校の6年生が水泳記録会を行い、交流を深めた。



6年生たちは、大きくてきれいな青嵐中学校のプールに驚き、「来年はこのプールで授業を受けるのか」「来年同じクラスになる友達が向こうの学校にいるかもしれないな」と中学校進学への期待を膨らませていた。

6年間の成果を出そうと、皆頑張って泳ぎ、友達を一生懸命応援していた。